

# 松波総合病院

## 地域医療支援病院委員会議事録

No. 1401

開催日時	平成26年6月11日(水) 15:05~15:35
開催場所	松波総合病院 3階講堂
出席委員名	平田俊文 塩谷裕久 高井啓一 横山元彦 馬場幹司 山北宜由 村山正憲 浅野祐史 川崎艶子 足立明隆 (事務局・早崎正信)

### 1. 議題及び審議内容

#### (1) 異動による委員の変更があった。

羽島郡広域連合消防本部 警防課 課長 塩谷裕久氏、  
岐阜市消防本部 救急課 課長 高井啓一氏、  
各務原市消防本部 救急指令課 課長 横山元彦氏、  
以上3名が委員に就任された。

#### (2) 当院の業務報告について

次の①～⑤について、事務局より25年度通期での実績報告があった。

##### ① 紹介患者に対する医療提供実績(紹介率及び逆紹介率)

・ 紹介率63.4%(前年1.4%増)、逆紹介率は50.0%(前年7.0%増)となり、基準数値をクリアした。

##### ② 共同利用の実績

・ 放射線科診断部門の共同利用率を前年と比較すると、MRは0.9%(25件)減少、CTは0.8%(106件)減少、PETは1.4%(4件)減少、放射線治療は5.9%(6件)減少した。特にCT利用の広報活動を積極的に展開する。

##### ③ 救急医療の提供実績

・ 救急車搬送件数は、前年より16件減少した。岐阜市からの搬送が30件の減少であったが、羽島市からの搬送は37件増加した。  
・ 救急車からの入院数は全体で87件減少した。羽島郡からの入院が71件減少した。入院率は43.9%で2.2%減少した。

##### ④ 研修開催実績

・ 合計17回開催され、院外391名の参加があった。  
・ 院外参加者の内訳は、医師97名、その他スタッフ106名、消防関係者188名であった。

##### ⑤ 26年度4月期の実績

・ 紹介率67.5%、逆紹介率52.0%となった。今月より新基準で算定している。ともに基準値をクリアした。  
・ 4月19日(土)に第13回濃尾医療連携セミナーが開催され53名の外部参加があった。特別講演は、医療法人平成博愛会博愛記念病院理事長 武久洋三先生による「地域包括ケアシステムにおけるこれからの医療と介護連携」であった。  
・ 6月、7月に各1回ずつ医療従事者向けの研修会を実施する。案内チラシを関係機関に配布する。

以上、委員すべて承認

#### (3) 意見交換

・ 救急車搬送数は全体で横ばいであった。(参加の消防4委員より)→当院は、救急車は断らないという姿勢であり、積極的な搬送をお願いしたい。(山北委員)  
・ 地域医療支援病院の紹介率基準において、救急患者の数が算定式から除外

され、更に60%以上から65%以上必要と厳しくなった。(足立委員)

- ・ 7月22日に新館(北館)での診療開始。また、同時に現在の本館(南館)の改装工事も始まる。7月19日～7月21日に救急車受け入れ停止を依頼することになる。改めて書面を送付する。(村山委員)
- ・ 在宅医療を担う立場から、救急医療との連携は不可欠であり、開業医としてどのようなシステムに参加できるか、また、どのように積極的に関わっていくかという課題を持っている。(平田委員長)

以上、委員すべて承認

(4) 次回の開催について

- ・ 平成26年9月10日(水)14時30分～15時30分を予定(30分繰り上げて開始)。場所はここ南館の講堂。後日、事務局より書面で通知する。

以上、委員すべて承認

以 上

委員長	病院長	経営企画部	事務局